



水害に備え、水防工法技術の「伝承・実演」を行います！

富山河川国道事務所水防連絡会では、水防団員へ水防工法の指導を行う、各自治体の水防関係者や消防職員を対象として、「水防工法研修会」を実施します。

当研修会では、今後の水防活動をより迅速かつ的確に実施出来ることを目的として、水防技術・工法に精通した講師を招き、水防技術の伝承や各水防工法の実演を行います。

約50名が参加する予定となっています。

日 時：令和5年6月26日(月) 9:30 ~ 12:00

会 場：富山市水橋入江334番地4

富山防災センター前(常盤橋下流 常願寺川右岸堤防付近)

研修内容：川倉工、シート張り工、積み土のう工の実施について

そ の 他：・降雨の場合も実施しますので、雨具等を持参願います。

なお、出水状況等に応じ、中止と判断する場合もございます。

中止の場合は、7:30までに富山河川国道事務所ホームページにその旨、掲載します。

(令和3年度「水防工法研修会」の様子)



川倉工



シート張り工



積み土のう工

お問い合わせ先

- 副所長(河川) たざわ のぶゆき 田澤 信行 TEL：076-443-4715 (直通)
- 流域治水課長 えぶち なおつぐ 江渕 直嗣 FAX：076-443-4716



パレットとやま

最新情報はこちら

国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所

TEL：076-443-4701(代)(夜間・休日)

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号

HP <https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

Twitter https://twitter.com/mlit_toyama

YouTube https://youtube.com/@mlit_toyama



[事務所HP] [Twitter] [YouTube]

Twitter等の映像・画像は報道資料として使用可能です。使用においてはクレジット表記をお願いします。

令和5年度 富山河川国道事務所水防連絡会
水防工法研修会 参加予定機関（予定）

No.	機 関 名	人数
1	富山市消防局	22
2	高岡市土木維持課	1
3	高岡市消防本部	4
4	射水市消防本部	4
5	砺波消防署	2
6	小矢部消防署	2
7	立山町消防署	2
8	船橋村	1
9	維持作業業者	5
10	国土交通省	6
合 計		49

（予定）

【水防工法の紹介】

川倉工

(急流をゆるやかにし、堤脚洗掘の拡大防止)

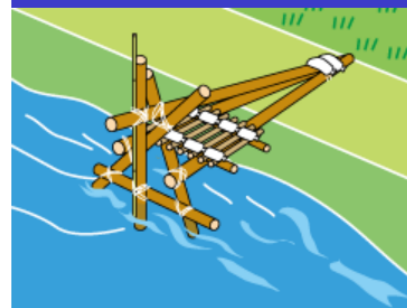
川倉工は、牛杵に一对の合掌木及び前立木を加えたものであり、牛杵と聖牛の中間的形状をなしています。一般に相当急流な河川に摘要します。

このようなとき



■水の流れが急で、堤防が削られている場合。

このような効果



■水の流れをゆるやかにして、堤脚の洗掘の拡大を防ぎます。

シート張工

(洗堀防止工)

シート張工（防水シート使用）は、芝生の堤防法面が欠け込んだ場合や、数力所より浸透し、吸い込み口が判然としない場合に行うもので、力竹（鉄パイプ）をシートでくりみ、重し土のうをい数個結束し、留めぐいにつなぐものです。

このようなとき



■堤防が崩れ始め、水が浸水し始めた場合。

このような効果



■堤防が崩れるのを防ぎ、堤防への水の浸透を防ぎます。シートの下部に土のうの重しをつけて使用します。

積土のう工

(越水防止工)

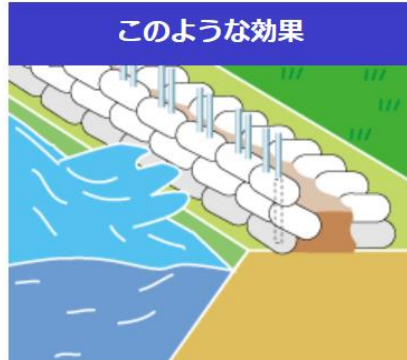
積土のう工は増水が早く水が堤防を超えそうな場合に、堤防が欠けることを考慮して、堤防天端の表法肩から0.5～1.0mぐらい後退して土のうを越流水深に応じ、1～3段積み等にしします。

このようなとき



■増水がはなはだしく、水が堤防を越えそうな場合。

このような効果



■堤防の上に土のうを積み、川の水が堤防を越えるのを防ぎます。